

収入計算書の書き方について

前年用(表)

収入計算書[前年(平成30年1月~12月)用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込みにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み(「スカラネット」への入力)を行います。

○学校名 _____ 大学 _____ 研究科 _____
 ○課程(該当の数字に○):
 1. 専攻・博士前期課程 2. 博士前期課程 3. 博士・修士・博士(4年制)・短期大学課程 4. 短期大学課程
 ○氏名 _____ (印) ○学籍番号 _____

| 1. 前年(平成30年1月~12月)の収入額 【証明書類必要】 | | 2. 申込者本人1人にかかる前年(平成30年1月~12月)の支出額 【申告のみ:証明書類不要】 | |
|------------------------------------|---------|--|---------|
| 収入項目 | 収入額(A) | 支出項目 | 支出額 |
| 定職(本人) | (年額) 万円 | 日常生活費(食費・住居費・光熱費等)(全) | (年額) 万円 |
| 定職(配偶者) [該当者のみ] | (年額) 万円 | 授業料 | (年額) 万円 |
| アルバイト1 | (年額) 万円 | 通学費(定期代等) | (年額) 万円 |

収入計算書「前年用」にご自身の収入・支出額を記入してください。
 なお、記載した収入額について、証明書類を用意してください。

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、その理由を記載してください。
 [事由] _____

この収入計算書に記入した内容に基づき、前年と本年見込(前年に対して変動が見込まれる場合に際する)の収入金額をスカラネットに入力してください。
 ・必要となる証明書類は裏面に添付してください。 [裏面につづく]

【用紙①】 収入計算書

前年用(裏)

証明書類貼付欄

証明書類は、この欄に本紙と上下の向きをそろえて、ホッチキスで上部2点を留めてください。

学校指定の様式がある場合は、そちらに貼付してください。
 その場合、本用紙への貼付は不要です。

証明書類はA4サイズで用意してください。
 証明書類が小さい場合やコピーを提出する場合は、A4サイズの用紙に印刷の上、添付してください。
 「証明書類貼付欄」への貼付は不要です。

★父母等からの給付額について
 下記の者が日本学生支援機構の奨学金を申し込みにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることを相違ありません。

○申込者氏名 _____
 ○給付者氏名【白署・押印】 _____ (印) ○申込者との関係(続柄) _____

| 平成30年 | 日常生活費(食費・住居費等) | 授業料 | 通学費(定期代等) | 小遣い・その他 | 平成30年 | 日常生活費(食費・住居費等) | 授業料 | 通学費(定期代等) | 小遣い・その他 |
|-------|----------------|-----|-----------|---------|-------|----------------|-----|-----------|---------|
| 7月 | | | | | 合計 | | | | 万円 |

※各項目は千円単位(千円未満切り捨て)、合計欄は1万円未満を切り捨てて記入してください。月別に記入できない場合は、年額のみを小計欄・合計欄に記入してください。

父母等から給付がある場合は「★父母等からの給付額について」への記入をもって証明とします。給付額を記入してください。また、給付者(父又は母)の署名・押印が必要です。

【用紙②】 収入計算書

本用紙は、「A3サイズ1枚」により構成されています。
 【奨学金案内】冊子及び【用紙①】より外してご利用ください。
 なお、和紙は西暦に置き換えてください。

本年見込用(裏)

収入計算書[本年見込(平成31年1月~12月)用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込みにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み(「スカラネット」への入力)を行います。

○学校名 _____ 大学 _____ 研究科 _____
 ○課程(該当の数字に○):
 1. 専攻・博士前期課程 2. 博士前期課程 3. 博士・修士・博士(4年制)・短期大学課程 4. 短期大学課程
 ○氏名 _____ (印) ○学籍番号 _____

【収入の状況】(A・Bの該当する方に、「○」を付けてください)

| | | | |
|---|---|---|---|
| A | 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動はありません。 | ⇒ | 以下、記入不要。 ・「1. 本年の収入見込額」の証明書類の提出不要。 |
| B | 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動しますので、以下のとおり報告します。 | ⇒ | ・1. 2. の各項目を全て記入(前年と変動のない同じ項目も同じ金額を記入)。 ・1. の証明書類は変動のあるもののみ提出。 |

収入計算書「本年見込」は以下の理由で前年より収入が大幅に変動している場合、記入してください。

- 定職、アルバイトを退職、休職または就労時間が減少した場合
- 新たに定職、アルバイトに就いた場合
- 父母等から給付額が大幅に増・減額した場合
- 奨学金が修了した場合
- その他の収入が大幅に増・減額した場合

収入金額に大幅な変動がない場合は、「A. 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動ありません。」を選択してください。以下の記入不要です。

・必要となる証明書類は裏面に添付してください。 [裏面につづく]

【用紙③】 収入計算書

本年見込の収入について、前年と変動しない場合、この面の記入は必要ありません。

本年見込用(裏)

証明書類貼付欄

証明書類は、この欄に本紙と上下の向きをそろえて、ホッチキスで上部2点を留めてください。

収入年額の計算が必要な場合は、下部スペースに計算式を記入し、計算した年額を表裏両面に記入してください。

学校指定の様式がある場合は、そちらに貼付してください。
 その場合、本用紙への貼付は不要です。

【収入状況】で「B. 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動しますので、以下の通り報告します。」を選択した場合は、証明書類を用意してください。
 また、父母等からの給付額についても記入してください。なお、給付者(父又は母)の署名・押印が必要です。

○申込者氏名 _____
 ○給付者氏名【白署・押印】 _____ (印) ○申込者との関係(続柄) _____

| 平成31年 | 日常生活費(食費・住居費等) | 授業料 | 通学費(定期代等) | 小遣い・その他 | 平成31年 | 日常生活費(食費・住居費等) | 授業料 | 通学費(定期代等) | 小遣い・その他 |
|-------|----------------|-----|-----------|---------|-------|----------------|-----|-----------|---------|
| 1月 | | | | | 2月 | | | | |
| 2月 | | | | | 3月 | | | | |
| 3月 | | | | | 4月 | | | | |
| 4月 | | | | | 5月 | | | | |
| 5月 | | | | | 6月 | | | | |
| 6月 | | | | | 合計 | | | | 万円 |

※各項目は千円単位(千円未満切り捨て)、合計欄は1万円未満を切り捨てて記入してください。月別に記入できない場合は、年額のみを小計欄・合計欄に記入してください。